

[2025]九州大学情報統括本部年報 : 2025年度

<https://hdl.handle.net/2324/7441036>

出版情報 : 九州大学情報統括本部年報. 2025, pp.1-, 2026-09-01. Information Infrastructure Initiative, Kyushu University

バージョン :

権利関係 :



第1章 HPC事業室

1.1 科学技術計算サービスに関する事項

- (1) スーパーコンピュータシステム玄界による大規模計算サービスを提供した。【参考資料1】
また、下記の大学には、包括契約に基づく計算サービスを提供した。【参考資料2】
 - ・ 福岡大学（平成17年度より継続）
 - ・ 九州工業大学（平成20年度より継続）
 - ・ 山口大学（平成20年度より継続）
 - ・ 広島大学（令和2年度より継続）
- (2) 理化学研究所の富岳を中心とする、革新的ハイパフォーマンズコンピューティングインフラ（HPCI）に、システム構成機関として参画しており、共用計算資源の提供および、他のシステム構成機関と協力してシングルサインオン環境の運用を行った。HPCI全体で8申請課題が採択された。
【参考資料3】
- (3) 平成22年度から文部科学省の「全国共同利用・共同研究拠点」に採択されたのを受け、「学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点」（ネットワーク型）に構成拠点として参加し、他の構成拠点と協力して、共同研究プロジェクト公募を実施した。九州大学情報基盤研究開発センター関係で15申請課題が採択された。【参考資料4】
- (4) 本センターおよび学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点で平成28年度より実施する、JHPCN 萌芽研究の公募事業について公募を行い、10申請課題を採択した。
- (5) データ活用社会創成プラットフォーム（mdx）の構成機関として、定期的に開催される運営委員会に参加し、運用支援を行った。

1.2 利用者支援・利用促進サービスに関する事項

- (1) 利用者からの問い合わせ 791 件(2026 年 3 月 31 日時点)に対し、メーカーと協力して調査し回答した。
- (2) 研究用計算機システム利用法に関するフォーラム等の利用者支援活動をオンラインにて実施した。
【参考資料5】
- (3) 情報基盤研究開発センターの研究用計算機システムの利用促進・普及活動として、以下のイベントに当センター紹介のためのポスター展示やブース出展を実施した。
 - ・ JHPCN第17回シンポジウム（2025年7月10日～7月11日）
- (4) 情報基盤研究開発センター民間利用サービスとして支援を行った。（採択件数 12 件 2026 年 3 月 31 日現在）
- (5) 情報基盤研究開発センターの研究用計算機システム運用スケジュール講習会、フォーラム等のイベント開催のような即時性が求められる案件について、以下の通り電子メールによる「研究用計算機システムニュース」を配信した。

- ・ 発行回数 10回 (No.581～No.590)

また、同じ内容を以下の情報基盤研究開発センターWebページで公開した。

<https://www.cc.kyushu-u.ac.jp/scp/users/news/2025/>

- (6) 利用者が研究成果を Web 形式で報告可能な、成果報告 Web システム（平成 27 年度導入）に登録された情報を元に、研究業績リストを Web ページに公開した。また、Forms を活用した成果報告システムを作成し公開した。

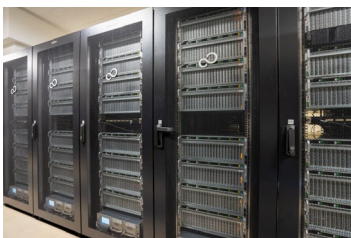
<https://www.cc.kyushu-u.ac.jp/scp/report/result/>

- (7) 特殊なスーパーコンピュータの利用について支援を行う重点支援制度、およびスーパーコンピュータを講義に活用するための講義利用制度など、各種特色ある需要に応じた利用制度を提供した。
- ・ 重点支援制度
 - ・ 講義利用
 - ・ トライアルユース

1.3 計算科学・情報システム関連研究の推進に関する事項

- (1) データ駆動イノベーション推進本部データ分析支援部門の運営協力を行った。

【参考資料1】令和7年度研究用計算機システムの概要

スーパーコンピュータシステム玄界		
ノードグループ A	ノードグループ B	ノードグループ C
		
富士通株式会社 PRIMERGY CX2550 M7 総理論演算性能： CPU FP64：7.47PFLOPS 総主記憶容量：512TiB 総 CPU コア数：122,880 コア	富士通株式会社 PRIMERGY GX2560 M7 総理論演算性能： CPU FP64：277.25TFLOPS GPU FP64：5.09PFLOPS 総主記憶容量： ホストメモリ：38.91TiB デバイスメモリ：14.29TiB 総 CPU コア数：4,560 総 GPU コア数：1,284,094	Supermicro GPU SuperServer SYS-821GE-TNHR 総理論演算性能： CPU FP64：14.34TFLOPS GPU FP64：536TFLOPS 総主記憶容量： ホストメモリ：16TiB デバイスメモリ：1,280GiB 総 CPU コア数：240 総 GPU コア数：135,168
HDD：55.2PB		
SSD：737.28TB		
令和6年7月導入		
令和12年2月まで運用予定		

【参考資料 2】

九州大学情報基盤研究開発センター
研究用計算機システム包括契約のご案内

旧システムの IT0 では、包括制度をご利用いただきありがとうございました。

玄界でも IT0 と同様の包括契約制度を実施します。包括契約を締結された機関には出張講習会を開催します。日程・場所(オンラインまたは現地)・内容については、改めて相談させていただきます。

なお、玄界の利用者登録方法が文書から Web に変わったこと、および共有利用の利用負担金が月額定額制から従量制に変わったことから、包括契約をご担当いただく方、ならびに包括契約で玄界を利用される方、それぞれ以下の通り変更点がありますのでご注意ください。

[A. 包括契約をご担当いただく方]

1. 包括契約の流れ

まずメールで包括契約締結のご希望をお知らせいただいた後、利用申請ポータルを利用するためのポータルアカウントを作成していただき、さらに包括契約を利用する利用者のためのプロジェクトを作成していただきます。プロジェクト作成に当たって、アカウント数をあらかじめお伝えいただく必要はありません。

ポータルアカウント作成とプロジェクト作成については以下のページを参照ください。

<https://www.cc.kyushu-u.ac.jp/scp/system/Genkai/howto/>

2. スーパーコンピュータアカウントと利用者登録

玄界を利用するには、ポータルアカウントとは別にスーパーコンピュータアカウントが必要です。プロジェクト作成時は、プロジェクトを作成した方(代表者)のスーパーコンピュータアカウントのみが発行されます。その後、利用希望者から送付されたポータルアカウントをプロジェクトに追加していただくと、その方のスーパーコンピュータアカウントがメールと Web でご本人に通知されます。プロジェクト参加者の追加については以下のページを参照ください。

https://www.cc.kyushu-u.ac.jp/scp/system/Genkai/howto/join_project.html

3. 利用負担金

玄界ではノードグループ A、B、C が利用可能です。それぞれの詳細は以下のページを参照ください。

<https://www.cc.kyushu-u.ac.jp/scp/system/Genkai/hardware/>

また、IT0 と同様に共有利用タイプ(ノードグループ A、B、C)と固定利用タイプ(ノードグループ A、B)をお選びいただけます。

このうち共有利用タイプは、あらかじめ購入したポイントを使用したノード数と時間の積

に応じて消費する従量制でご利用いただきます。ポイントはそのプロジェクトの参加者で共有するものですので、例えば誰か一人が大量に消費すると他の方がほとんど利用できなくなります。ポイントは年度途中でも追加購入可能です。なお、システム全体で年間に販売可能なポイント量には上限があり、年度途中で売り切れた場合はそれ以降の購入は不可となりますのでご注意ください。

一方、固定利用タイプの利用負担金、およびストレージの利用負担金は IT0 と同様の月額定額制です。

なお、玄界では、プロジェクト1件当たり月額 130 円を基本負担金としていただきます。

この基本負担金には 1TB の大容量ストレージが含まれます。

利用負担金の詳細については以下のページを参照ください。

https://www.cc.kyushu-u.ac.jp/scp/service/genkai_fee_list.html

4. 利用者情報の管理

玄界では各利用者が自分と同じプロジェクトの他の参加者のお名前とメールアドレスを参照可能です。

もし包括契約での利用を希望される利用者で、他の利用者にこれらの情報を開示したくない方がいらっしゃる場合、包括契約をご担当いただく方が代表として複数のプロジェクトを作成していただき、利用者を分けていただくことが出来ます。

また、利用者(プロジェクト参加者)に外国籍または特定類型に該当する方がいる場合、確認書を提出いただき審査を受ける必要があります。

B. 包括契約で玄界を利用される方

1. 利用開始

まず利用申請ポータルを利用するためのポータルアカウントを作成していただき、その情報を包括契約のご担当者様にお送りいただきます。それを包括契約のご担当者様が利用申請ポータルに追加すると、通常、数営業日中にその方のスーパーコンピュータアカウントが発行されます。前述の通りスーパーコンピュータアカウントはメールと Web でご本人に直接通知されます。

2. 利用上限

前述の通り、共有利用タイプの場合、実行したジョブの使用ノード数と実行時間の積に応じてポイントを消費します。包括契約として購入されたポイントを使い切ると、ポイントを追加するまでジョブを実行できなくなります。

【参考資料3】令和7年度 HPCI 採択課題

No.	利用研究課題名	研究課題代表者名	所属機関名
1	ハイレントロピー合金触媒探索と酸素還元反応活性因子の解明	佐原 亮二	物質・材料研究機構 構造材料研究拠点
2	アクチンフィラメント結合・解離の分子シミュレーション	森次 圭	大阪公立大学大学院・理学研究科
3	木星磁気圏のハイブリッドMHD連成シミュレーション	加藤 雄人	東北大学大学院理学研究科
4	晶癖制御に向けた溶液中結晶成長の全原子MDによる解析	松林 伸幸	大阪大学 大学院基礎工学研究科
5	分子シミュレーションを利用した付着仕事の新規評価手法の開発	小嶋 秀和	大阪大学 基礎工学研究科
6	Advancing Japanese Medical Text Generation in Large Language Models through Fine-Tuning and Innovative RAG Frameworks	Li Zihui	Information Technology Center, The University of Tokyo.
7	自由エネルギー摂動法パイプラインの高度化	桜庭 俊	量子科学技術研究開発機構
8	電子状態理論と機械学習法を融合した核酸-分子ドッキング法の開発	Ivonina Mariia	九州大学エネルギー研究教育機構

【参考資料4】学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点
公募型共同研究 2025 年度採択課題

2025年度採択課題 74課題（145共同研究拠点）
国際共同研究課題 5、企業共同研究課題 0、一般共同研究課題 69
※この他に萌芽型共同研究課題が採択予定です。
・課題分野の略称
計算：大規模計算科学分野 データ：データ科学・データ利活用分野

国際共同研究課題

課題番号	研究課題名	研究課題代表者 (所属)	課題分野	共同利用・共同研究拠点	mdx利用
jh250027	Innovative Computational Science by Integration of Simulation/Data/Learning on Heterogeneous Supercomputers	中島研吾 (東京大学)	計算	北大、東大、名大、 九大	○
jh250028	High resolution simulation of cardiac electrophysiology on realistic whole-heart geometries	中島研吾 (東京大学)	計算	東大、名大	
jh250037	大規模アプリケーションの高性能な実用的アクセラレータ対応手法	下川辺 隆史 (東京大学)	計算	東大、名大	
jh250043	Innovative Multigrid Methods III	藤井昭宏 (工学院大学)	計算	東大、名大、京大、 九大	

国際共同研究課題(NHR)

jh250059	Energy Efficient Operation for Supercomputer Systems	瑠敏博 (東京大学)	計算	北大、東北大、東大、科学大、 名大、京大、阪大、 九大	
----------	--	---------------	----	---------------------------------------	--

一般共同研究課題(1/2)

課題番号	研究課題名	研究課題代表者 (所属)	課題分野	共同利用・共同研究拠点	mdx利用
jh250001	環境因子を考慮した非電離放射線ばく露における安全性評価	小寺紗千子 (名古屋工業大学)	計算	東北大	
jh250002	FMOプログラムABINIT-MPの次世代化	望月祐志 (立教大学)	計算	東北大、東大、名大、 九大	
jh250005	Logarithm Conformation Representation)による新規圧縮性流体ソルバーの開発	中澤嵩 (金沢大学)	計算	阪大	
jh250006	非構造格子粒子を用いた地震応答PDIによる地盤破壊現象の究明	新保泰輝 (石川工業高等専門学校)	計算	東大	
jh250008	電気モータ直接冷却の除熱量定量評価のための大規模数値解析	金田昌之 (大阪公立大学)	計算	科学大	
jh250010	長鎖型シークエンスに基づくハプロタイプカタログ構築と異なるクラウド拠点間での横断的バッチジョブシステム試験実装	長崎 正朗 (九州大学)	データ	東大、京大、 九大	○
jh250011	マイクロノズル加速によるGeVプロトン生成の3次元シミュレーション	村上匡且 (大阪大学)	計算	阪大	
jh250012	標準的な水環境評価に向けた流動生態系シミュレーションシステムEcoPARIのプラットフォーム構築	松崎 義孝 (海上・港湾・航空技術研究所)	計算	東大、阪大	○
jh250013	動的縮約モデルによる多階層電磁乱流シミュレーションコード開発	三浦英昭 (核融合科学研究所・研究部)	計算	東大、名大	
jh250014	宇宙地球惑星系連成シミュレーションに向けた計算技術開発	三宅洋平 (神戸大学)	計算	京大、 九大	
jh250015	ソフトウェア工学による自動チューニング技術の新展開	片桐 孝洋 (名古屋大学)	計算	東大、名大、 九大	
jh250016	大規模比較ゲノム解析による病原細菌の進化と病態発症機構の解明	山口雅也 (医薬基盤・健康・栄養研究所)	計算	阪大	
jh250017	次世代災害対応のための視覚言語モデルの構築	横矢直人 (東京大学)	データ	東北大、東大	
jh250018	高性能・高信頼な数値計算手法と応用の新展開 (2)	片桐孝洋 (名古屋大学)	計算	北大、東大、科学大、名大、京大、 九大	
jh250019	次世代計算機の潜在能力を引き出すための科学技術アプリケーションの刷新	横田理央 (東京科学大学)	計算	北大、科学大、京大	

jh250020	気候変動が想定最大クラスの降雨に与える影響評価：線状降水帯を対象として	平賀優介 (東北大学)	計算	東北大	
jh250021	リザーバーコンピューティングを用いた流体モデリングの高度化	齊木吉隆 (一橋大学)	計算	東大	
jh250022	数値真空槽の実現に向けた中性粒子流れモデリング手法の確立	西井啓太 (東京都立大学)	計算	東大	
jh250023	甲虫翅構造の模倣による火星飛行機向け柔軟膜翼の膜構造-空力連成計算と翅脈様式の最適化	金崎雅博 (東京都立大学)	データ	北大	
jh250024	植物空力予測のためのデジタルプラットフォームの構築	高橋裕介 (北海道大学)	計算	北大、科学大	
jh250026	デトネーション燃焼器を利用した超音速乱流燃焼促進法に関する大規模数値シミュレーションによる物理解明	松尾亜紀子 (慶應義塾大学)	計算	東北大	
jh250029	マルチモーダル基盤モデルのための選択的忘却に関する研究	入江豪 (東京理科大学)	データ	東大	○
jh250030	Phase-field法とデータ科学によるデンドライト成長計算に必要な物性値推定	高木知弘 (京都工芸繊維大学)	計算	科学大	
jh250031	グラフ構造で一般化された動的負荷分散フレームワークに基づくマルチスケールシミュレータの開発	森田直樹 (筑波大学)	計算	東大、阪大	
jh250032	QR分解に関する高性能計算技術の研究	深谷猛 (北海道大学)	計算	北大、東北大、東大、京大、阪大、 九大	
jh250033	SINETを介したデータベース基盤とHPC基盤の連携による医療画像解析基盤実現に関する研究	村尾晃平 (国立情報学研究所)	データ	名大	○
jh250034	データ科学計算フレームワーク ODAT-SE の高度化と高性能化	工藤周平 (電気通信大学)	計算	北大、東大	
jh250035	人機一体気象モデリングで拓く次世代メソアンサンブル気象予測システム	澤田洋平 (東京大学)	計算	東大、名大	
jh250039	内部自由度を持つ粒子群と乱流の相互作用に関する大規模シミュレーション	渡邊威 (名古屋工業大学)	計算	名大	
jh250040	超大規模高分子系MDデータの位相幾何解析の並列高速化基盤検討	萩田克美 (防衛大学校)	計算	北大、東大、阪大、 九大	○
jh250041	Study on the real effect of non-blocking collective communications	南里豪志 (九州大学)	計算	北大、東大、名大、京大、阪大、 九大	
jh250044	環境循環型社会の実現に向けたポリマーインフォマティクスのデータ基盤構築	佐藤 正寛 (東京大学)	データ	東大、阪大	○
jh250045	波動散乱場の周波数応答の高速掃引法の開発とメタマテリアルデバイス設計への応用	松本安弘 (東京科学大学)	計算	東大、科学大、京大	
jh250046	CPUとGPUを同時利用する自己学習モンテカルロ法の開発	永井佑紀 (東京大学)	計算	東大	

一般共同研究課題(1/2)

課題番号	研究課題名	研究課題代表者 (所属)	課題分野	共同利用・共同研究拠点	mdx利用
jh250048	生成モデルを用いた固体材料発見手法の追求	華井雅俊 (東京大学)	データ	東大	
jh250050	シミュレーションを活用した手術シーン認識に関する研究	小田昌宏 (名古屋大学)	計算	名大	
jh250051	数値乱流データベースを用いた統計的ダウンスケーリングによる街区内乱流場の即時診断	稲垣厚至 (東京科学大学)	計算	科学大	○
jh250053	MPM と FEM による未解明な大規模土砂災害の数値シミュレーション	寺田賢二郎 (東北大学)	計算	東大、名大	
jh250055	ReplicaEUIJP: 異なる計算機環境における気候シミュレーション再現性に関する研究	八代尚 (国立環境研究所)	データ	東大	
jh250056	変分マルチスケール法による速度・圧力同時解法型粒子法	浅井光輝 (九州大学)	計算	東大、 九大	
jh250060	数値シミュレーションで読み解く最深宇宙の構造形成	西澤淳 (岐阜聖徳学園大学)	計算	東大、阪大	
jh250062	複数拠点の連携による緊急ジョブ実行基盤の構築と評価	滝沢寛之 (東北大学)	計算	東北大、名大、阪大	○
jh250063	最適化ベンチマーク問題自動生成のための大規模言語モデル駆動型進化的アルゴリズム	原田智広 (埼玉大学)	計算	東大	
jh250064	合成人口プロジェクト: エージェントへの生活行動時間割当て	村田忠彦 (大阪大学)	データ	北大、東大、阪大	
jh250066	宇宙初期における位相欠陥の一般相対論的シミュレーション	北嶋直弥 (東北大学)	計算	東北大	
jh250067	狭隙や薄い物体を含む流体場の大規模数値解析と工学応用	川本裕樹 (東海大学)	計算	東北大	
jh250068	大規模線形行列方程式に対する数値解法の高速化に関する研究	佐竹祐樹 (北海道大学)	計算	北大、東大、京大	
jh250070	NDE4.0加速のための高性能波動解析・逆解析手法の開発	斎藤隆泰 (群馬大学)	計算	科学大、京大	
jh250072	機械学習駆動のマルチスケールシミュレーションによるグリーン触媒設計	森川良忠 (大阪大学)	データ	阪大	
jh250073	AI leveraged multiscale scheme for kinetic equations	安田修悟 (兵庫県立大学)	計算	阪大	
jh250074	高レイノルズ数乱流のデータ駆動科学プラットフォームの構築	石原卓 (岡山大学)	データ	名大、 九大	○
jh250075	CO2と水の注入による地下岩体フラクチャリングプロセスを予測する大規模数値シミュレーションとCO2活用型地熱発電への展開	緒方奨 (大阪大学)	計算	北大、阪大	
jh250076	現実的な原始惑星系円盤のガス散逸シナリオ構築に向けた多角的アプローチ	高柳真介 (大阪大学)	計算	東大、阪大	
jh250078	グラフニューラルネットワークと生成モデルを用いた非晶質系動力学予測システム開発	芝 隼人 (兵庫県立大学)	計算	東大	○
jh250079	Study on Efficient File IO for GPU	塙敏博 (東京大学)	計算	北大、東大、科学大、 九大	
jh250081	End-to-End Differentiable Fluid-Particle Simulations	John Jairo Molina Lopez (Kyoto University)	計算	東大、京大	
jh250082	フラクタル樹木に対する大規模流体シミュレーション	大西領 (東京科学大学)	計算	科学大	

jh250083	“All Core Computing”によるプログラム最適化に関する研究	大島聡史 (九州大学)	計算	北大、東大、科学大、名大、 九大	
jh250084	大規模地震波シミュレーションによる沈み込み帯の波形トモグラフィ：2011年東北沖地震震源域と南西諸島域	岡元太郎 (東京科学大学)	計算	科学大、名大	
jh250087	後流渦によって誘発されるガス巻込みに対する二相格子ボルツマン法の検証	シンプル ヨス (日本原子力研究開発機構)	計算	東大	
jh250088	脳活動予測に特化した大規模言語モデルの構築	小林 一郎 (お茶の水女子大学)	データ	東大	
jh251002	Tomo-e Gozen データプラットフォームの開発	瀧田 伶 (東京大学)	データ		○
jh251003	機械学習向けストレージアーキテクチャの研究	中村隆喜 (東北大学)	データ	東北大	○
jh251004	財務ビッグデータの可視化と統計モデリング	地道正行 (関西学院大学)	データ	東大	○
jh251005	材料研究用データプラットフォームの大規模化および深化	華井雅俊 (東京大学)	データ	東大	○
jh251007	単語間に区切りのない書写言語における係り受け解析エンジンの開発	安岡孝一 (京都大学)	データ		○
jh251011	ビヨンド・ゼロカーボンに向けた技術の社会実装を加速する情報基盤「RE-CODE」の開発	兼松 祐一郎 (東京大学)	データ	東大	○
jh251012	全球kmスケールモデルの共通解析基盤の確立	佐藤正樹 (東京大学)	データ		○
jh251015	多次元高精細地表面情報 (MHESD) の地球表層科学的基盤構築	早川裕弐 (北海道大学)	データ		○

※所属は採択時点

【参考資料5】2025 年度イベント開催報告

1. 講習会

	名 称	開催時期	開催場所	内 容	参加者
1	スーパーコンピュータシステム玄界利用講習会	5月19日	伊都地区+オンライン	スーパーコンピュータ「玄界」の利用方法に関する実習付きの講習会を開催しました。玄界の活用方法の紹介、質疑応答、計算機実見学会を実施しました。	28
2	スーパーコンピュータシステム玄界利用講習会	5月29日	伊都地区+オンライン	スーパーコンピュータ「玄界」の利用方法に関する実習付きの講習会を開催しました。玄界の活用方法の紹介、質疑応答、計算機実見学会を実施しました。	41
3	スーパーコンピュータシステム玄界利用講習会	5月30日	伊都地区+オンライン	スーパーコンピュータ「玄界」の利用方法に関する実習付きの講習会を開催しました。玄界の活用方法の紹介、質疑応答、計算機実見学会を実施しました。	21
4	“超”入門 講習会シリーズ スーパーコンピュータ超入門	9月1日	伊都地区+オンライン	スーパーコンピュータが大規模な計算を高速に処理する仕組みを紹介し、その性能を生かすためのプログラムの種類と使い方を説明しました。	8
6	“超”入門 講習会シリーズ 並列プログラム (OpenACC) 超入門	9月2日	伊都地区+オンライン	GPUを使って並列計算を容易に実現できるOpenACCについて、利用方法を紹介しました。	5
5	“超”入門 講習会シリーズ スーパーコンピュータ超入門	9月5日	オンライン	スーパーコンピュータが大規模な計算を高速に処理する仕組みを紹介し、その性能を生かすためのプログラムの種類と使い方を説明しました。	14
7	“超”入門 講習会シリーズ 並列プログラム (OpenACC) 超入門	9月11日	オンライン	GPUを使って並列計算を容易に実現できるOpenACCについて、利用方法を紹介しました。	9
8	“超”入門 講習会シリーズ 並列プログラム (OpenMP) 超入門	9月12日	オンライン	1台の計算機に搭載された多数の「CPUコア」を使った並列プログラムでよく用いられる OpenMPという並列プログラミングモデルを紹介しました。	8
9	“超”入門 講習会シリーズ 並列プログラム (OpenMP) 超入門	9月17日	オンライン	1台の計算機に搭載された多数の「CPUコア」を使った並列プログラムでよく用いられる OpenMPという並列プログラミングモデルを紹介しました。	5
10	“超”入門 講習会シリーズ 並列プログラム (MPI) 超入門	9月24日	オンライン	複数台の計算機から構成されるクラスター型並列計算機で一般的に利用されている通信インターフェースであるMPIについて紹介しました。	6
11	“超”入門 講習会シリーズ 並列プログラム (MPI) 超入門	9月26日	オンライン	複数台の計算機から構成されるクラスター型並列計算機で一般的に利用されている通信インターフェースであるMPIについて紹介しました。	4
12	“超”入門 講習会シリーズ 機械学習超入門	10月7日	オンライン	機械学習の基本的な考え方を解説し、スーパーコンピュータ上で代表的なフレームワークを用いた演習を行いました。	10
13	“超”入門 講習会シリーズ 機械学習超入門	10月15日	オンライン	機械学習の基本的な考え方を解説し、スーパーコンピュータ上で代表的なフレームワークを用いた演習を行いました。	5

2. イベント

	名 称	開催時期	開催場所	内 容	参加者
1	先駆的科学計算フォーラム 2025	6月11日	オンライン +伊都地区	最新のハイパフォーマンスコンピューティング(HPC)に関する先端的研究成果の紹介や研究用計算機システム利用者の情報交換の場として、標記フォーラムを開催いたしました。 センターの研究用計算機システムを使われたことがない方、計算科学に興味をお持ちの方にも参加を呼びかけました。	48
2	玄界GPUミニキャンプ2025	10月20日 -27日	オンライン +伊都地区	玄界に搭載されたGPUを使って高速に処理を行いたい対象問題を持つ方を対象に、玄界上での実践の機会を提供しました。	41